

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	情報科学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時間	前期	教室名	パソコン室
担 当 教 員	高清水直美	実務経験と その関連資格	島根大学専任講師として教育・研究の経験がある。			
《授業科目における学習内容》						
情報科学社会にある現代の個人情報の意味や課題などを学び、情報収集する際の取り扱い意味を理解する。さらに、コンピュータの基本構成・動作を理解し、効果的伝達手段の活用方法を学ぶ。また、電子カルテに応用できる能力へとつなげていく。						
《成績評価の方法と基準》						
小テスト、出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応(実教出版)						
《授業外における学習方法》						
パソコンを使用し、予習・復習を行う。						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	コンピュータの基礎知識およびインターネット社会のルールやマナーを身に付ける。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。	
		各コマにおける授業予定	◆序章 コンピュータとインターネットの基礎 インターネット社会と著作権 SNSの安全な利用			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	Windowsの基本的な操作方法、ファイル整理の方法を身に付ける。Wordの一通りの操作を行うことができる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。	
		各コマにおける授業予定	◆Windows Windowsの概要とファイル整理 ◆Word(1) 文書の作成から印刷まで			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	表の挿入、書式やレイアウトの変更を行うことができる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。	
		各コマにおける授業予定	◆Word(2) 表の作成 書式やレイアウトの変更			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	画像や数式など、さまざまな機能を使うことができる。見出しや目次など、長文作成をサポートする機能を使うことができる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。	
		各コマにおける授業予定	◆Word(3) 表現力をアップする 長文作成をサポートする			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	Excelによる表の作成、数式や関数を使った計算ができる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。	
		各コマにおける授業予定	◆Excel(1) データの入力と編集 表の作成 関数の利用			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	複雑な数式や関数を扱うことができる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	◆Excel(2) 複雑な関数の利用		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	棒グラフや散布図など各種グラフを作成することができる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	◆Excel(3) グラフの作成		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	プレゼンテーションの作成からスライドショーまでPowerPointの基本的な操作を行うことができる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	◆PowerPoint プレゼンテーションの作成 図表・グラフ・表の挿入と編集 特殊効果		